

子どもの「困った！」に気づくと見えてくるもの 学校・家庭・地域をつなぎ、育ちを叶えるヒント

子どもの「困り感」に気づくための見方と行動の背景を捉える視点

教室や家庭で実践できる環境を整える支援の工夫

子どもたちの“育ち”を長期的に支えるまなざしとその意味

育ちを叶える ヒントを探す

学校・家庭・地域の役割の違い

支援の適切な分担・つなぎ方

専門職との連携における現実的な可能性と課題

参加
無料

2025.11.14 (金)
15:00-16:45

鎌倉市生涯学習センター（きらら鎌倉）大ホール



【講師プロフィール】 大郷 和成 氏（作業療法士、遊びリパークlino'a（リノア）代表）
重症心身障害児や医療的ケア児も含めた障害がある子どもたちの「あそび場」として、放課後等デイサービスを運営。環境調整や関係性の構築を通じた支援に取り組み、多才なスタッフと多様なメンバーで、地域の子育て・福祉・家庭の橋渡しに尽力しています。

鎌倉市内在住、在勤、在学の方対象・約180名（先着順）・参加費無料・手話通訳があります
申込方法：e-kanagawa 電子申請システムで事前に申込んでください

申込QRコードはこちら⇒

申込期間：令和7年10月1日（水）9:00～（定員に達するまで）

主催：鎌倉市 問合せ：鎌倉市福祉総務課福祉政策担当 0467-61-3436（直通）

